

表3 入賞者一覧

(1) 特選

教科等の種別	主 題 名	所属校・氏名	概 評
国 語	書きたい中心が、はっきりとわかる文章を書けるようにするためには、どうすればよいか。	高郷村立 高郷第三小学校教諭 星 慎 一	作文の過程に沿って個別指導を充実し、一人一人の文章表現力を高めることに成功している。豊富な資料によって研究の成否を検証しようとしている点、個々の児童に温かい指導の手をさしのべている点で、大変優れている。
算 数	一人一人のつまずきに応じた学習指導法の研究～診断的評価に即した形式的評価の研究～	本宮町立 本宮小学校教諭 渡 邊 和 子	子ども一人一人のつまずきの発見、現有学力のとらえ方に工夫をこらし、治療・回復の進め方に鋭い具体的な切り込みをしている。また、毎日の授業では、到達目標を明確にし、その達成状況を明らかにしている。
算 数	自己評価を取り入れた学習指導により、算数科の不振児をなくすための研究	いわき市立 平第四小学校教諭 渡 辺 賢 吾	算数科の不振児に対し、教科指導の改善だけでなく、生活面の指導や情意面からの取り組みに特色がある。また、評価機能、特に自己評価に重点をおき、児童一人一人の達成の状況を明確にとらえている。
合科的な指導	理科を中心とした合科的指導の実践	檜枝岐村立 檜枝岐小学校教諭 星 富 子	合科的な指導のねらいを的確にとらえており、身近かな自然環境を十分生かした指導を高く評価したい。年次計画のもとに着実に実践してきた研究で、合科的な指導の進め方を示唆している。

(2) 入選

教科等の種別	主 題 名	所属校・氏名	概 評
国 語	文章を正しく豊かに読みとる力を育てるにはどうすればよいか	天栄村立 羽鳥小学校長 (代表) 笹川 洋一	複式学級における問題点を明確にし「正確で豊かな読み」の指導はどうあればよいかを授業研究を中心に意欲的に追究している。児童の主体的な学習を促す指導という視点からも示唆に富む研究である。
社 会	よろこんで観察し、効果的に表現する力を育てる低学年社会科の指導	会津若松市立 神指小学校教諭 山ノ内 千代子	日常の授業反省から低学年社会科における観察・表現活動を年間指導計画に適切に位置づけ、実践課題を明確にして授業実践を行い、児童と教師が変容した結果を実証的にまとめている。
理 科	「観点別学習状況」評価の視点から学習指導を見直すことによって、授業はどう変わるか	飯野町立 明治小学校教諭 高 橋 友 憲	観点別学習状況の評価をふまえ、学習指導の改善に取り組んだ研究である。目標分析、単元展開の構想、評価基準の設定、評価の方法など、その内容や手順が明確に筋立てられており、その実践過程がよくまとめられている。
図 工	小学三年生に対する絵画指導において、形成的評価はどうあればよいか。	いわき市立小名浜 第一小学校教諭 沢 宏 一	達成目標や題材を通しての学習における基礎的、基本的な事項及び評価の観点が適切に設定され、評価方法を工夫して、形成的評価に当たり、授業の改善に迫まろうとする示唆に富む研究である。
美 術	美術科における観点別評価の研究。	福島市立 松陵中学校教諭 犬 戸 賢 一	多様な評価方法を駆使するとともに、指導法改善のための資料の収集など労作である。授業における形式的な評価を客観化する工夫をこらし、「観点別学習状況」の評価との関連を図ろうとする意欲的な研究である。
合科的な指導	社会的事象の見方、考え方を育てる合科的な指導はどうあればよいか。	白河市立 白河第一小学校教諭 薄 井 幸太郎	低学年社会科において、体験的学習を取り入れた合科的指導計画(社会科・図工科を中軸に)を作成し、児童が喜んで社会的事象の意味を追究する活動が実践を通してまとめられている。
学校保健	自分のからだに関心を持ち、よい生活習慣を身につける実践的態度を育てる指導。	小高町立 小高小学校教諭 高 橋 米 子	保健指導における課題の一つである「視力弱化学子防」についての実践的研究である。研究資料の収集もよく整理されており、創意工夫をこらした指導とその成果がよくまとめられている。
養護教育	自閉的傾向を示す児童の指導～K児の事例～	浪江町立 浪江小学校教諭 山 尾 清 子	指導目標を明確にし、行動拡大の経過が要領よくまとめられており、行動のより高い調整には言語行動の関与が重要なかぎとなることに気づき、言語行動の高次化を図るための指導について示唆に富んだ研究である。